

海老名市立杉久保小学校 学校運営協議会 議事録

(令和5年4月7日 第1回)

- 1 日時 令和5年4月7日(金) 14:00～
- 2 場所 海老名市立杉久保小学校被服室
- 3 出席委員 伊藤 健三 委員長、金子 由美子 委員、前田 正晴 委員、鈴木 剛 委員、山口 光康 委員、坂野 千幸 委員

4 会議の内容

(1) 令和5年度 入学式・年間計画・職員体制について

坂野校長：この4月より、市教育委員会の方針で、様々な新型コロナウイルス感染症対策としての制限がなくなることとなった。マスクについても、着用の有無は各自の判断となった。私自身の考えとしては、できるだけ互いの顔を知ることができるようになりたい。このことは全校児童に伝えた。

(年間計画・職員体制については、配付資料にて説明)

前田委員：入学式の様子を見て、子どもたちがとても素直だと感じた。挨拶もよくできている。

伊藤委員長：幼稚園等で指導されていることが生きている。集団生活ができていて、話もよく聞いて反応している。園により教育方針が異なると思うので、今後の学校での支援は必要であると思う。

金子委員：これまでのコロナ禍により、子どもたちには「普通」がわからなくなっていると思う。まずは日常を取り戻すこれからの大事だと思う。

前田委員：コロナ前と比べ、どれほど戻れるか。PTAの活動等も縮小され昔とは違う。バザーなど中止されたものもあり、今後PTAとして、子どもたちをどうサポートしていくかが重要である。

鈴木委員：PTA総会も書面開催となっている。PTA活動を縮小したことで保護

者同士の出会いがなくなり、引継ぎ等の連携が難しくなっていると感じる。

山口委員：入学式など、子どもにとって良い形だった。今後PTA活動で子どもたちをできるだけサポートしていきたい。

前田委員：青健連としてのサポートも、今後取り戻していきたい。また、学校運営協議会も、今まで行事に合わせる形だったが、増やしてもよいと思う。
(増やしていく方向で委員の了承あり)

伊藤委員長：令和5年度として、いいスタートが切れたと思う。これから様々な活動が再開されると思うが、子どもたちのために地域として見守っていききたい。

(2) その他

次回の日時・内容について

- ・ 5月27日(土)運動会後を予定
- ・ 児童の学校教育活動等について